

日時

2021年 4月26日 (Mon) 19:00-20:30 ONLINE

生配信

対談内容

- 専門医を取得後、日常の臨床でも大学に残っても、何か「武器」がないと戦えない。そんな焦りはありませんか？
- 日本と米国で「医学教育」の学位を取得（中）のお二人が詳しく語ります！

- ・ 数が少ない診療科でも「教育力」を発揮するには？
- ・ 後輩に教えるのが苦手でも「教育力」は身につく？
- ・ ぶっちゃけ、「教育」ができることで、何が有利になるの？

といった疑問から、

- ・ 多職種教育を効果的にやるには？（医学部の多職種教育ってもっとできるでしょ！）
- ・ 後輩を効果的に育成するテクニックは？
- ・ 1対1のメンタリングってどうやるの？
- ・ 大学病院や大病院の教育システムや評価システムを改善したい！
- ・ 将来、地域で後輩を教えながら臨床をやりたいから学位を取りたい！

といった詳しい質問にも答えます！！

「医学教育」とは

医学教育は、医師や医学生だけでなく、看護師等多様な従事者へ効果的な教育を提供でき、医療の質を高めることができる技術・学問です。教育手法は、シミュレーション、教材作成、フィードバックなど多様で、評価手法なども学びます。また、多職種とのコラボレーション、教育、システムデザインなども学びます。

効果的な医学教育により、医師等の確保・育成につながり、将来どの専門に進むにせよ、効果的なキャリアアップ、楽しく学べる組織づくりなどにつながることが期待できます。

対談者



鋪野 紀好

(Kiyoshi Shikino)
千葉大学医学部附属病院
総合診療科/総合医療教育
研修センター特任助教



磯部 真倫

(Masanori Isobe)
新潟大学医歯学総合病院
産科婦人科



松本 晴樹

(Haruki Matsumoto)
新潟県
福祉保健部長

申込方法

QRコードの登録フォームまたはURLからお申し込みください。
(申込締切：4月26日(月) 正午まで)



<https://bit.ly/3n5jWSg>



対談者のご紹介



鋪野 紀好 (千葉大学医学部附属病院総合診療科／総合医療教育研修センター特任助教)
(Kiyoshi Shikino)

2008年千葉大学医学部卒業後、千葉市立青葉病院臨床研修医、千葉大学医学部附属病院総合診療部を経て13年より現職（総合医療教育研修センター兼任）。総合診療専門研修副プログラム責任者、医学部附属病院卒後臨床研修プログラム副責任者として、大学病院でのジェネラリスト育成に取り組む。2020年、マサチューセッツ総合病院医療者教育学修士課程修了。「総合診療×医学教育」の軸で若手医師育成や研究に携わっている。代表書籍に「内科初診外来 ただいま診断中！」。



磯部 真倫 (新潟大学医歯学総合病院 産科婦人科)
(Masanori Isobe)

2002年山形大学医学部卒。山形大学産婦人科、大阪労災病院産婦人科を経て13年より現職（新潟大学医歯学総合病院戦略企画室兼任）。婦人科腹腔鏡手術を専門とし、新潟大学と関連病院における腹腔鏡手術の実施及び教育に取り組んだ。近年は、新潟県のみならず、他の地方大学の腹腔鏡手術教育も担っている。これらの教育実践から医学教育に興味を持ち、2020年より名古屋大学大学院総合医学教育学博士課程に在籍中。「外科系医師×医学教育」の軸で全国において外科系医師との教育のコミュニティを形成している。腹腔鏡手術教育は、医師のみならず、学生実習にも応用されている。



松本 晴樹 (新潟県福祉保健部長)
(Haruki Matsumoto)

2006年千葉大学卒業後、宮城県石巻赤十字病院での初期研修終了。湘南鎌倉総合病院救急総合診療科の後期研修（1年）を経て厚生労働省に入省。母子保健、診療報酬などの担当を経て、2016年よりハーバード公衆衛生大学院/医療政策専攻に留学。帰国後、2018年より厚生労働省 医政局 地域医療計画課にて、COVID-19対策にも従事し、2020年より現職。

対象者

県内外の医学生、医師など

申込方法

QRコードの登録フォームまたはURLからお申し込みください。
(申込締切：4月26日（月）正午まで)

注意事項

ZoomID、パスワードは後日、申込者に別途メールでお知らせします。

問い合わせ先

新潟県福祉保健部医師・看護職員確保対策課

TEL：025-280-5960 E-Mail：ngt040290@pref.niigata.lg.jp



<https://bit.ly/3n5jWSg>